

ご あ い さ つ

令和5年度市政年報を発行するに当たりまして、ごあいさつを申し上げます。

この市政年報は、市政の概要を記録し市民の皆様へ情報を提供するとともに、市政運営の成果を後世に伝えるために作成しております。



令和5年度を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症に移行し、市内各所でお祭りやイベントなどが再開されるなど、かつての賑わいが戻りつつあることを実感できた年でありました。

そのような中、明治6年の栃木県誕生から150年を迎える節目の年を記念して、県庁堀をはじめとして県庁にまつわる史跡を数多く残す本市においては、記念冊子の発行のほか「蔵の街熱気球day」や「渡良瀬遊水地ハートランドぐるり旅」など様々なイベントを開催し、市内外から多くの方をお迎えいたしました。関係者の皆様をはじめ、市民の皆様のご協力により盛況を収めることができましたことに、心より感謝申し上げます。

また、9月には、道路の利便性向上はもとより地域経済・観光・救急活動など様々な分野への効果が期待できる都賀西方スマートインターチェンジが開通し、10月には、落ち着きと安らぎを感じられる新斎場「あじさいの杜」の供用を開始いたしました。

今後におきましても、令和5年3月に策定した第2次栃木市総合計画に掲げる将来都市像「豊かな自然と共生し優しさと強さが調和した活力あふれる栃木市」の実現を目指して、各種施策の推進を図ってまいりますので、皆様のご理解と更なるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年8月

栃木市長 大川 秀子